

教職第1150号

平成13年4月1日

各市町村教育委員会教育長 様

北海道教育委員会教育長

学校職員の大学院修学休業に関する事務手続について（通達）

このことについて、教育公務員特例法第20条の3に定める大学院修学休業の許可の申請その他の事務手続について、別記のとおり「市町村立学校職員の大学院修学休業に関する事務手続要領」を定めたので、事務処理を適切に行ってください。

（企画総務部教職員課人事法規係）

市町村立学校職員の大学院修学休業に関する事務手続要領

(平成13年3月30日教育長決定)

(平成15年4月1日一部改正)

(平成16年4月1日一部改正)

(平成23年1月18日一部改正)

(令和4年4月1日一部改正)

第1 趣旨

この要領は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第43条第4項に基づき、市町村立学校職員給与負担法（昭和23年法律第135号）第1条及び第2条に規定する学校職員に係る教育公務員特例法（昭和24年法律第1号。以下「法」という。）第26条に定める大学院修学休業の許可の申請その他の事務手続について、技術的基準を定めるものとする。

第2 大学院修学休業の希望調書の提出

- 1 市町村教育委員会は、大学院修学休業を希望する者がいる場合には、大学院等入学試験の日の2か月前までに、大学院修学休業希望調書（別記第1号様式。以下「希望調書」という。）を、所管の教育局に提出するものとする。
- 2 北海道教育委員会は、希望調書を受理したときは、大学院修学休業の対象者として適当か否かについて審査を行い、その結果を市町村教育委員会に通知する。

第3 大学院修学休業の許可

- 1 第2の2により大学院修学休業の対象者として適当と認められた者が、大学院等入学試験に合格し、大学院修学休業の許可を受けようとするときは、市町村教育委員会に大学院修学休業許可申請書（別記第2号様式）を提出するものとする。
- 2 職員から大学院修学休業許可申請書の提出があった場合、市町村教育委員会は、大学院修学休業許可内申書（別記第3号様式）に、大学院修学休業許可申請書を添えて、当該職員が大学院修学休業許可を受けようとする期間の始まる日の前日から起算して2週間前までに所管の教育局に提出するものとする。
- 3 北海道教育委員会が大学院修学休業の許可をするときには、当該職員に大学院修学休業許可書（別記第4号様式）を交付する。

第4 大学院修学休業の取消し

- 1 大学院修学休業許可を受けた職員が、法第28条第2項に定める取消事由に該当することとなるときは、大学院修学休業許可取消事由発生届（別記第5号様式。以下「取消事由発生届」という。）を市町村教育委員会に提出するものとする。

2 職員から取消事由発生届の提出があった場合、市町村教育委員会は、大学院修学休業取消事由発生通知書（別記第6号様式）に、取消事由発生届を添えて、速やかに所管の教育局に提出するものとする。

3 北海道教育委員会が大学院修学休業の許可を取消すときは、当該職員に大学院修学休業許可取消通知書（別記第7号様式）を交付する。

第5 大学院修学休業期間の終了

1 大学院修学休業の許可を受けている職員が、その休業許可期間を満了したとき又は第4の3により許可を取り消されたときは、職務に復帰するものとする。

2 1により職務に復帰した職員の給料月額等については、「初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則」（昭和48年北海道人事委員会規則7-405）の定めるところによる。

附 則

この要領は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成23年1月18日から施行する。

附 則

この要領は、令和4年4月1日から施行する。

別記第1号様式

大 学 院 修 学 休 業 希 望 調 書

令和 年 月 日

北海道教育委員会 様

学 校 名 _____

氏 名 _____

生年月日 年 月 日生 (満 歳)

1 現在所持している免許状の種類 (学校種別、教科ごとに記入)

--

2 取得しようとする専修免許状の種類

取得しようとする免許状の種類	
基礎となる免許状に係る在職年数	
修 得 予 定 単 位 数	

3 在学を予定している大学院、専攻コース等

大学院、専攻コース名	
入 学 試 験 日	

4 大学院修学期間 令和 年 月 日から 年間

5 休業希望期間 令和 年 月 日から 年間

6 市町村教育委員会の意見

--

7 添付書類

- (1) 履修計画書 (様式任意)
- (2) 人事記録カードの写し又は履歴書

別記第2号様式

大学院修学休業許可申請書

令和 年 月 日

北海道教育委員会 様

学校名 _____

氏 名 _____

生年月日 年 月 日生 (満 歳)

教育公務員特例法第26条の規定に基づき、次のとおり大学院修学休業の許可を申請します。

記

1 取得しようとする専修免許状の種類

取得しようとする 免許状の種類	基礎となる免許状		取得予定単位数
	現在所持している 免許状の種類	左の免許状に係る 在職年数	

2 在学しようとする大学院・専攻コース名 _____

3 大学院修学休業申請期間 令和 年 月 日から

令和 年 月 日まで

4 添付書類
合格通知書等の写し

別記第3号様式

文 書 番 号
令和 年 月 日

北海道教育委員会 様

市町村教育委員会名

大学院修学休業許可について

このことについて、次のとおり内申します。

学 校 名				職 名	
氏 名		性別		生年月日	年 月 日 (歳)
大学院修学休業申請期間	令和 年 月 日から令和 年 月 日まで				
市町村教育委員会の意見					

別記第4号様式

大 学 院 修 学 休 業 許 可 書

学校名・職・氏名

令和 年 月 日付けで申請のあった大学院修学休業の申請は、次のとおり許可する。

令和 年 月 日

北海道教育委員会

記

1 在学する大学院・専攻コース名

2 大学院修学休業許可の期間 令和 年 月 日から
令和 年 月 日まで

別記第5号様式

大学院修学休業取消事由発生届

令和 年 月 日

北海道教育委員会 様

学校名
氏名

次のとおり、大学院修学休業許可の取消事由が発生しましたので、お届けします。

- 1 在学している大学院・専攻コース名
- 2 大学院修学休業期間
- 3 取消事由が生じる（生じた）日
- 4 取消事由の内容

別記第6号様式

文 書 番 号
令和 年 月 日

北海道教育委員会 様

市町村教育委員会名

大学院修学休業許可取消事由発生通知書

このことについて、次のとおり通知します。

記

学校名				職 名	
氏 名		性別		生年月日	年 月 日 (歳)
在学している大学院・専攻コース名					
大学院修学休業の期間				令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで	
取消事由が生じる（生じた）日				令和 年 月 日	
取消事由の内容					

別記第7号様式

大学院修学休業許可取消通知書

学校名・職・氏名

大学院修学休業の許可は、令和 年 月 日をもってこれを取り消す。

令和 年 月 日

北海道教育委員会